

玄関ドア・勝手口ドア

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
ドアを閉じた状態でドアがガタガタする。	ラッチ、デットボルトと錠受けの位置が合っていない。	錠受けを調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ラッチ受け・錠受けの調整方法」
ドアを開け閉めすると、ドアがグラグラする。	丁番・ピボットヒンジの取り付けネジがゆるんでいる。またはネジがはずれている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
ドアを開け閉めすると、ドアが枠にこすれる、または当たる。	地震・地盤沈下などにより建物が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。
ドアの開閉ができなくなった。	丁番・ピボットヒンジが破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	錠が破損している。	
	ハンドルの内部機構が破損している。	
ドアを開け閉めすると、きしみ音などの異音が生じる。	ドアクローザー取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアクローザーの取り付けネジのしめつけ方法」
	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	丁番・ピボットヒンジの軸部品部分が経年劣化によりすりへっている。	
ドアがスムーズに閉まらなくなった。	ドアクローザーの取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアクローザーの取り付けネジのしめつけ方法」
	第1速度区間、第2速度区間の速度が合っていない。	速度調整弁(ネジ)で速度を調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアの閉まる速度の調整方法」
ドアの閉じる速度が徐々に速く、または遅くなった。	季節による温度変化など。	速度調整弁(ネジ)で速度を調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアの閉まる速度の調整方法」
ドアの閉じる速度が急に速くなった。	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
ドアの閉じる速度が急に遅くなった。	ドアクローザーの油の流れが詰まっている。	速度調整弁(ネジ)で速度を調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアの閉まる速度の調整方法」

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
閉じる際に「ボタン」と大きな音がある。	ドアクローザーの取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアクローザーの取り付けネジのしめつけ方法」
	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	ドアクローザーのラッチング機能が強すぎる。	第3速度またはラッチングアクション（ネジ）を調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ドアの閉まる速度の調整方法」
ドア開閉時のストップ位置が違う。	ストップ装置のネジがゆるんでいる。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
カギの差し込みがスムーズにできない、または差し込んでスムーズに操作できない。	合カギが正規のカギと一致していない。	正規のカギを使用してください。
	カギ穴内部が凍結している。（冬季）	市販の凍結防止剤・解氷材（スプレー式）を吹きかけてください。ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。
	カギ穴内部に汚れ、ホコリがついている。	カギ、カギ穴の清掃をしてください。それでも操作できない場合は、カギの内部機構の腐食、故障などが考えられますので、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「カギ・カギ穴」
	カギが変形している。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に新しく正規のカギを手配してください。
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	ラッチ、デットボルトと錠受け・ラッチ受けの位置が合っていない。	錠受け・ラッチ受けを調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ラッチ受け・錠受けの調整方法」
	丁番取り付けネジがゆるんでいる。	枠側、ドア側ともに丁番取り付けネジをしめつけるとともに、併せて錠受けを調整してください。 参照➡【お手入れ・調整方法】 「ラッチ受け・錠受けの調整方法」
	地震・地盤沈下などにより建物が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。
フランス落しが作業しにくくなった、または動かない	フランス落しロッド棒の操作機構がさびている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	フランス落しロッド棒が曲がっている。	

アルミ製商品の腐食

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
アルミ商品表面などに つぶ状の汚れがついてい る。	商品にゴミなどがついている。	清掃をしてください。
	ハウスクリーニング時に中性洗剤以外の洗剤により洗浄が行われた、またはその洗剤がついて商品が腐食した。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに塩分の多い海砂の混入した材料が使用されていたため、商品が腐食した。	
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに使用された材料や溶剤が原因で、商品が腐食した。	
	交通量の多い道路沿いのため排気ガスにより商品が腐食した。	
	ガス給湯器の排気ガスにより商品が腐食した。	
	海岸地帯のため、空気中に含まれる塩分がついて商品が腐食した。	
	工業地帯のため、大気中に含まれる腐食を誘発する成分がついて商品が腐食した。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)  0120-20-4134